

2021年12月10日  
テオリア第111号

定価 350円  
毎月10日発行  
定期購読料 年間 4000円  
半年 2000円

郵便振替口座 00180-5-567296研究所テオリア

# θεωρία テオリア

発行 研究所テオリア  
東京都北区田端1-23-11-201  
TEL&FAX 03-6273-7233  
ホームページ  
http://theoria.info  
E-mail: email@theoria.info

## 最後のチャンスを失ったCOP26



議員会館前=11月26日

最後のチャンスを  
失ったCOP26

10月11日、COP26(国連気候変動枠組条約第26回締約国会議)が英グラスゴーで開かれ、実効性ある気候対策を求め、世界300カ所が集会が開かれた。

だが、グレタ・トゥーンベリがCOP26を「グリーンウォッシュの祭典」と批判した通り、実効性ある決定はされないまま終了。COP26の勝者は対策の抜け道作りにいそしんだ権力者・化石燃料産業となった。岸田政権は「石炭火力の段階的廃止」にすら反対した。

これに対して「未来のための金曜日」の若者たちは、私たちがそがクローバル・サウスに負債を負っている」と気候正義を訴えている。

(11月27日)

### 年末カンパをお願いします

皆さん。研究所テオリアは11月14日、第10回総会&シンポジウムを開催しました。活動継続のために会費・購読料の支払い、年末カンパをお願いします。

世界で新型コロナウイルスが再び拡大する中、岸田政権は争点隠しの解散総選挙で、改憲勢力での改憲議席を維持。岸田政権は「新しい資本主義」を掲げながら、破綻したアベノミクスを継続。宮古島へのミサイル搬入を強行するなど、空前の軍拡、敵基地攻撃能力保有へと進むとしています。これに対し、沖縄県は11月25日辺野古の設計変更不承認を決定。国の強権とたたかひ続けています。

COP26では、気候危機対策を求める世界の声を無視して、CO2排出ゼロ実現への抜本的対策は取られません。総選挙でのリベラル・左派の敗北は、議会野党の敗北にとどまらず、自公政治に對抗する社会運動に魅力ある将来社会像をどのように構想・提示するのかがという課題を突きつけています。変革のための民衆の思想・理論、社会ビジョンを共に探求していきましょう。

2021年12月

◆カンパ送り先

郵便振替 00180-5-567296 研究所テオリア運営委員会

城南信用金庫神田支店 普通口座 口座番号28090573 口座名 研究所テオリア(信金への振込の場合はFAX、メールなどで振込内容をご連絡ください)

研究所テオリア運営委員会

インフォメーション

一般社団法人三里塚大地共有運動の会12・12第4回総会記念集会

12月12日(日)午後2時開始/東京・文京シビックセンター4階

講演「砂川闘争から三里塚へ」島田清作

山口幸夫/メッセーシ 加瀬勉・柳川秀夫/連帯発言

主催:一般社団法人三里塚大地共有運動の会 共催:三里塚芝山連合空港反対同盟(柳川秀夫代表世話人)、三里塚空港に反対する連絡会

『語り継ぐ1969 糟谷孝幸追悼50年—その生と死』出版記念のCD付

1月10日(月)午後1時半/武藤一羊、山口幸夫、要宏輝/PLP会館又はZoom/1969糟谷孝幸50周年プロジェクト(事前申込 先着 mail: yamada@pol.oninet.ne.jp FAX086-244-7724)

### 紙面紹介

失敗したCOP26 宮部彰/小倉正……………2~3面

21年総選挙を読み解く 各地からの報告 大野博美

山本洋輔/早川敏行/伊形順子……………4~6面

ベーシックインカムをめぐる論争を読み解く(下)

白川真澄……………7~8面

# COP26は最後のチャンスをつた

## 脱成長・気候正義の運動が唯一の望み

宮部 彰  
緑の党グリーンズジャパン  
気候危機担当

### COP26は失敗だった

国連環境計画はCOP26直前、「このままでは2.7℃上昇する」との報告書を公表した。そしてCOP26は「1.5℃目標」を努力目標から格上げし共通の目標としたと報道され、1.8℃までに抑制されるとの予測も流布されている。しかし各国の2030年目標を積み上げて2.4℃まで上昇してしまう、と環境NGOは指摘している。

または2050年までの削減目標の実効性が保証されていないことにある。約束はしても、実効性ある政策が現実的には採用されていないからだ。このままでは2030年に、求められるCO<sub>2</sub>排出許容量の2倍になってしまふ。「COP26が失敗だ」ということは周知の事実だ(「各国のリーダーたちが美しいスピーチをしたり、派手な目標を発表したりするPRイベントになった」というクレタラ若者の批判・抗議は、ここに据えられている)。

また、コロナショックによって2020年のCO<sub>2</sub>排出量は約5.4%削減されたが、2021年は2019年の排出量にリバウンドしてしまう、と国連環境計画の「2021排出ギャップ」報告書は指摘している。現状は、依然として2.7℃上昇に向かっていっているのである。ちなみに、長期的に海面を7メートル上昇させるグリーンランドの不可逆的溶解は、2℃前後で引き起こされる可能性も指摘されている。

そして途上国へ支援すべき気候資金も極めて不十分なままだ。2020年には

事実、「各国のリーダーたちが美しいスピーチをしたり、派手な目標を発表したりするPRイベントになった」というクレタラ若者の批判・抗議は、ここに据えられている。

また、コロナショックによって2020年のCO<sub>2</sub>排出量は約5.4%削減されたが、2021年は2019年の排出量にリバウンドしてしまう、と国連環境計画の「2021排出ギャップ」報告書は指摘している。現状は、依然として2.7℃上昇に向かっているのである。ちなみに、長期的に海面を7メートル上昇させるグリーンランドの不可逆的溶解は、2℃前後で引き起こされる可能性も指摘されている。



政府は第6次エネルギー基本計画の改定で、2030年までに原発と石炭火力を温存し、2050年以降

### 気候対策よりも残存者利益を追求する日本政府

も使用することを想定する内容を、10月下旬に閣議決定した。2030年のCO<sub>2</sub>削減目標も、グローバル

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

打ち出しているのに、2035年に純ガソリン車の廃止にとどまりハイブリッド車販売を継続する方針である。これも残存

「グローバル・サウスを破壊する開発や気候変動に対して、責任があるのは私たち、グローバル・ノースです。グローバル・ノースの国々は、グローバル・サウスを抑圧し、資源も労働力も奪い、さらには気候変動の被害や物理的な『ゴミ』を押し付けることによって経済成長を成し遂げ、『豊かな』生活を成り立たせてきました。グローバル・サウスは、貧しくて先進国に巨額の借金があると思っている人もいるかもしれませんが、本当は、私たちこそがグローバル・サウスに負債を負っています。私たちは、この負債を返していかねばなりません」

市場メカニズムによるカーボンオフセットのルールは合意されたが、それは先進国の抜け道のためだ。途上国での植林などを先進国の排出削減として計上しようとするものだが、CO<sub>2</sub>が削減されるわけではない。2030年までの削減が重要なのに、植林はそれに対応できるものではない。

国際的に石炭火力廃止の流れがある中で、衰退産業の残存者利益を得ようとするものだ。「環境より金儲け」という露骨な姿勢である。

「経済成長第一の社会で、低賃金の長時間労働に苦しめられ、自分の『生産性』を高めたいかきいけなさい、そんな社会で声も上げられなくて、苦しくないですか?」

「グローバル・サウスを破壊する開発や気候変動に対して、責任があるのは私たち、グローバル・ノースです。グローバル・ノースの国々は、グローバル・サウスを抑圧し、資源も労働力も奪い、さらには気候変動の被害や物理的な『ゴミ』を押し付けることによって経済成長を成し遂げ、『豊かな』生活を成り立たせてきました。グローバル・サウスは、貧しくて先進国に巨額の借金があると思っている人もいるかもしれませんが、本当は、私たちこそがグローバル・サウスに負債を負っています。私たちは、この負債を返していかねばなりません」

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見



また、CO<sub>2</sub>排出に課税する炭素税を今年の税調で議論しないことも決められた。炭素税は多くの国で採用され、税率引き上げが進められているが、化石燃料業界の反対で、議論さえ見

# 「COPは失敗した」

## ——海外の運動とつながることが求められている

小倉 正  
XR日本Twitter担当  
@XrXrJapan

気候変動枠組み条約第26回締約国会議(COP26)に関連して、前回のテオリア106号7月10日では、COP26の先導国サミットの場に向けたXR

### 議長国英国での運動

議長国英国での運動として、XR英国は8月下旬から、英国政府が化石燃料への新たな投資を全て中止することを新たに緊急要求に



（エクステイクション・レベリオン）絶滅への叛逆の英国でのアクションを中心に、気候危機問題に関する運動の紹介をしました。

そして会期の途中の11月7日に世界300ヶ所であった集会、グラスゴーでは10万人のデモの後、会期終了日の11月12日にも英国の何か所かで抗議デモを開き、ロンドンでは観光名物の市長祭の山車に潜入、乱入して「COPは失敗した」「政治家に裏切られた」というメッセージを掲げました。

運動を待つミュージシャンたちが演奏した音楽です。友よ、愛と勇気を。

なぜこのメッセージを出すのでしょうか？ XRでは、環境NGOsが長年勧めてきたような漸進的な排出削減対策をこれから始めるのではもはや遅いと考え、たとえ絶望に陥り思考停止してしまう人が多いとしても真実を語り真実を認識させるべきだ、そうすれば叛逆の少数派は傍観者の立場から抜け出して、絶望的な状況だからこそ動き出すべきだと考えています。

中心とする行動を行いました。グレタさんも今回は会場の中へ入っては発言をしていないはず。

会期中の11月6日には3万人の大きなデモをグラスゴーで開催し、広めたメッセージはグレタ・トゥーンベリ「多くの人が、権力者が目を覚ますには何が必要かと尋ねています。しかし、はっきりさせておきたいのは、彼らはすでに気が付いているということです。彼らは自分たちが何をしているかをよく知っています。彼らは、成り行き任せBauを維持するために、どんな貴重な価値を犠牲にしているかをよく知っています。」

気候正義の研究者「気候変動の向こう側」  
Beyond Climate氏のツイートのより、COP26の勝者：化石燃料産業

結果に対する評価は、①1.5℃目標を達成できる公約か ②脆弱な途上国などでの喪失と被害(ロス&ダメージ)への賠償資金が創設されたか ③化石燃料の段階的全廃への道筋を付けたか ④年1000億ドルもの適応策に対する国際資金の公約は果たされたのか といった点でも及第とは言えない先送りばかりでした。いくつかの前進的な進展はあった、と言いたいところですが、2050年カーボンニュートラルが新たなグリーンウォッシュの看板として高く掲げられたことをもって前進とは言えない、というのが評価になります。

で、天然ガスと石油を無視して石炭火力だけの話をするのはおかしい。吊鐘を鳴らされたのは、世界中の環境弱者です。(グラスゴーは石炭火力発電の吊鐘を鳴らした)

一方、特に日本政府が2030年までの石炭火力全廃を引く張った動きであったことは間違いありません。日本の環境NGOsがここに集中的に光を当てているのは必然的ですが、課題から2周遅れで、のほほんとしている日本政府にNGOの主張もこちらでもBauを突きつけるだけでは展望は開けません。

### COP26が終わった 直後の運動

非暴力直接行動NVAによる「止める」抗議運動が各地で広がっている様子がTwitterで伝わってきます。

英国ロンドンでの「インシュレイト・プリン」へ英国断熱化」がCOP26直前に行った道路封鎖行動での逮捕と裁判があり、有罪への抗議の連帯道路座り込みでも更に120人が逮捕されました。

最大の石炭輸入の相手国であるオーストラリアで、港灣の積み出しをブロックする行動は直接関係のある問題です。

「COP26は私たちが失望させましたー人類の未来は急速に沈んでいます。この惑星には救命ボートはありません。トリオが演奏する「Nearer, My God, to Thee」は、タイタニック号のデッキで自分たちの

の宣伝を始めています。

そして来年4月の大蜂起

「今COP26が終わろうとしています、この結果を『良い』『進歩』『希望』『正しい方向への一歩』などと示すグリーンウォッシュやメディアのスピンの津波に注意してください。」

この団体の要求事項は英国政府が既存住宅の断熱プログラムを作ることを求めるものでした、議長国英国として素直に呑んでおかし

日本がシェア63%くら

若者の運動、「未来のための金曜日FFF」も、会場外で批判のために声を上げ

ることを、「脆弱な地域の人々(MAPA)」から

の代表の声を広めることを

https://together.com

https://together.com

https://together.com

# 千葉9区の選挙から

## 候補者一本化の光と影

大野博美 元千葉県議会議員

今回の総選挙の大きな特徴は、市民連合の提唱する

「野党共闘」が二心の方たちとなり、更に「候補者一本化」へと収斂していった

ことではないか。

全国289選挙区の75%となる217選挙区で「候補者の一本化」が実現し、

与党野党の接戦が繰り広げられた。結果は、複数の自民党重鎮議員を落選させるなど、一定の成果は見られたが、立憲民主党、共産党は議席を減らした。

今や政権の御用機関となったマスコミが、「野党共闘は失敗だった」と騒ぎ立てるのには閉口したが、私は今回のような「野党共闘」には、もろ手を挙げて賛同することはできない。

### 市民連合、千葉9区に困った事情

「千葉9区市民連合」は、2017年1月に結成され、私は運営委員として創設時から関わった。

千葉9区（佐倉市、四街道市、八街市、千葉市若葉区）は、自民党の秋本議員が当選し、民主党（のち民進党）の奥野議員が比例復

活、というパターンを繰り返して来た。

私の母体「さくら・市民ネットワーク」は、奥野氏が初当選した2009年から応援してきたが、異変は2017年に起きた。

総選挙が間近に迫る9月末、9区市民連合では奥野氏との政策協定を結ぶ場を

設定。ところが当日になり、私に本人からのドタキャン電話。弾んだ声で「希望の党に行くことになった。行かない手はないでしょう」

小池党首降臨で人気沸騰の中、彼は女神のお眼鏡にかなない、「希望の党」に一番乗りしたのだ。「安保関連法については反対じゃなかったのか」というテレビ取材に対し、「自分は最初から安保関連法には賛成だった」と答える奥野氏の姿をニュース画面で見て、開いた口が塞がらなかつた。

その後、国民民主党を経て、20年9月の合併で現在は立憲民主党。しかし、19年の佐倉市長選挙では、9区市民連合の共同代表が立候補しているにも関わらず、日本会議系の自民党候補を全面的に応援。

県議選でもさくらネット

に

対し、許しがたい裏切り行為を行い、「不誠実な人」という評価が、共産党内にも定着した。

2019年冬、さくらネットは、夏の参院選で新しい新選組候補として比例に挑戦した三井義文氏を、来たる総選挙の候補者として応援することを決定。三井氏は佐倉市在住で、人柄も政策も信頼できる人だった。

その後、総選挙がいつ始まるもおおしくない状況

が続き、全国の市民連合では「今度こそ政権交代」「野党共闘で候補者一本化」という声の日日に高まっている。

それに呼応して、9区市民連合では、「第3の候補者」を応援する私たちに対する風当たりがきつくなってきた。私は、「今の野党の実力や国民感情からすると、政権交代は性急すぎる。自公にお灸をすえる選挙と位置付けたほうがいいのではないか」、「9区の有権者は新しい選択肢を望んでいる」

と主張したが、共産党が押し進める「候補者一本化で政権交代」論に押し潰されていった。

そして21年9月、いわゆる新選組も野党共闘を強く打ち出し、三井氏は泣く泣く立候補を取りやめた。総選挙の結果は、奥野氏が見事小選挙区で勝利。

### 9区の選挙結果から見えること

#### 高まる「候補者一本化」の声

【千葉9区 2021年の結果】  
奥野（立憲） 107322  
（51・09%） 当選  
秋本（自民） 102741  
（48・91%） 復活  
【千葉9区 2017年の結果】  
秋本（自民） 92180  
（46・79%） 当選  
奥野（立憲） 76332  
（38・75%） 復活  
嶋志田（共産） 28488  
（14・46%） 落選

2017年の2位の奥野氏の票と、3位の嶋志田氏の票を合計すると104820。ちょうど、今回の奥野氏の票数になる。つまり、9区では「候補者一本化」

### 候補者一本化のマイナス面

が成功したことになる。ちなみに、奥野氏は希望の党に走ったおり、はつきりと共産党嫌いを表明している。今回は、皮肉にもその共産党に助けられたとい

える。①野党第一党であることが

②三井さんの辞退表明以

## 野党統一候補大河原まさこ「車いすでの選挙戦で復活当選 山本ようすけ 立川市議会議員

### 東京21区



大河原まさこ議員と筆者（右）

衆議院議員選挙の東京21区（立川市、国立市、日野市、多摩市と稲城市と八王子市の一部）では自公の推す小田原潔候補（小選挙区現職）、日本維新の会の竹田

うわけだ。  
しかし、もうひとつ肝心なことが抜けている。三井氏がもし出馬していたら、2万票は取ったであろうという内部調査があるのだ。奥野氏と秋本氏の票差は、わ

るか4581票。まさこに候補者一本化に助けられた薄水の勝利だった。秋本氏が負けたとはいえ、前回より1万票上乗せしていることも、水の薄さを裏付けている。

### やはり中選挙区制

候補者一本化運動の背景には、小選挙区制という問題がある。複数候補者が当選できる中選挙区制が、多様性の面からも望ましいと考える。

また、日本の供託金制度

内だったら、あるいは叫び声を誰も聞かなくなったら、ということも考えられる不幸中の幸いだったのか。一命はとりとめたものの左半身に麻痺が残っており、これまでずっとリハビリ生活。それを経ての車いすでの選挙戦。それもリハビリ通院なども並行していたように、なかなか本人が表に出てこれられないという状況だった。

本人は「丈夫なことだけが取り柄」と言っていたけど、これまで無病息災だったようだ。確かに（こう言っ

ては失礼だが）外見的にも力強く健康そうな人だとはい前から思っていた。それだけに本人も身体的のみならず精神的にも辛い思いをしてきたに違いない。この選挙までの間に都議選や日野市長選などがあつたが大河原さんは一度も姿を見せることはなかった。入院し

光明候補、野党統一候補である大河原まさこ衆議院議員との三つ巴の戦いだつた。立憲民主党の大河原候補を共産党、社民党、東京生活者ネットワーク、新社会登、緑の党グリーンズジャパンが推薦。

結果は小田原112433票、大河原99090票（惜敗率88・13%）、竹田35527票。小選挙区では惜敗だったものの、何とか比例当選にきつつけことができた。小選挙区で勝ちたかつたという悔しさはあつたものの、首の皮一枚繋がったことに胸をなでお

東京8区

市民と野党の共闘が

自民党石原伸晃を倒した

早川敏行 杉並

市民と野党の「本気の共闘」が、ついに自民党石原伸晃を倒した。衆院選挙区東京8区。市民による候補者統一の過程と、躍動する選挙戦の展開をレポートする。(以下敬称略)

分裂選挙から4年 候補者統一の苦闘

10期にわたる石原伸晃に替わる新しい政治家を生み出すことは、杉並市民の強い念願であった。小選挙区制度が制定された1994年以降、野党側は候補者の一本化を果たすことなく、石原の独占を許してきた。

2017年の選挙戦では、3人の候補が立候補を予定されていた、当時の杉並の市民連合に当たる「自由と平和のために行動する議員と市民の@杉並」は、500名を超える賛同者を得ていた。候補者間で政策協定を結び、多くの市民の衆目のもとで「円卓会議」を開催するなど、3名の候補者の中から何とか候補者の一本化の結論を出そうと、エネルギーを注いだ。

しかし、結果は一本化どころか立憲民主党、日本共産党、無所属候補の3人が立候補。結果は、石原の勝利に終わった。数字を見れば3名の投票を足せば、石原を上回る結果に。はまさに痛恨の敗北を喫したのだ。

原を上回る結果に。はまさに痛恨の敗北を喫したのだ。@杉並は失意のうちに解散し、次の戦いを準備するには2年近い時間を要した。そして2020年秋、500名を超える賛同者を得ていた。候補者間で政策協定を結び、多くの市民の衆目のもとで「円卓会議」を開催するなど、3名の候補者の中から何とか候補者の一本化の結論を出そうと、エネルギーを注いだ。

今回の立候補予定者は、再挑戦の立憲民主党の吉田はるみ、日本共産党の上保まさたけ、れいわ新選組の辻村ちひろの3人。ここから8区の会による、候補者統一の試行が始まった。10項目の基本政策と、それぞれの政策課題に関する連続セミナーの開催や街頭宣伝。こうした一連の行動には3名の候補予定者が常に参加していた。

一方、いつ選挙あるのか見通せない中、早く候補者を一本化してほしいとの思いで、立憲、共産、れいわの本部に対する訪問は数度に及んだ。「4年前の二の舞はしたくない」「再び分裂選挙となれば杉並の市民運動はつぶれてしまう」「いつまで仲良く3人並べているんだ？」「そろそろ自分達で候補を決めようか」

政治が用意をした候補予定者を、市民の介在で結論を出していくことの難さを、メンバーは焦燥の中で痛感していた。

山本太郎 8区立候補宣言 8区の会のメンバー構成は、無党派の人たちの他に、立憲のパートナーや共産党の支持者、新社会党や緑の党に加えて、周辺にはれいわの支持者もいた。これまでも、れいわに近い人たちから「山本太郎さんが8区から出るかも」という話は聞いていた。「いや、辻村さんがいるんだからありえないでしょう」。しかし10月8日その情報は現実となった。東京新聞朝刊で山本太郎8区から立候補のスクープがでた。

8区のメンバーの有志は、すぐに文書を携えて、立憲民主党の党本部を訪ねた。新聞報道の真意を明らかにしてほしい。しかし立憲の対応は、面談しない、文書も受け取らないという対応であった。しつこく出てきた都連のスタッフは文書を受け取りつつ、新聞報道以外とはわからないというものであった。同じころ山本太郎が、8日の夜新宿で選挙区を明らかにし、9日には決起パーティーを開催するという。メンバー3人で新宿に出かけた。街宣はいつものように太郎が話した後で、会場から質問を受ける形式で進んだ。「私山本太郎が立候補する選挙区は、東京8区です」ついに来た。会場からは支持者の中から拍手と歓声が。即座に8区の会のメンバーが発言する。「8区では吉田はるみさんでほぼ決まっています。8区の市民として納得できない」

吉田はるみでほぼ決まっているという発言は正確さにかけている。しかし、これ以降新聞の論調の一部となり、影響を与える結果となった。杉並では新宿から帰ってきたメンバーを待つて、会議が行われた。8区の会としてはこの状況を、賛同者に伝えなければならぬ、ついでには太郎さんと呼んで報告会をやるうとの案。これには賛否が分かれ、ついに実現はされなかったが、宣言は事態を決定的展開に導いた。



そんな中、10月10日、8区の会とは別の市民のメンバーが、山本太郎(と政党内閣)による一方的な発表に対して、#吉田はるみだと思つてた、という無数のプラカードを掲げ、阿佐ヶ谷駅前で集会を開いたの

だ。この集会には多くの市民が参加し、マスコミの注目を集めた。この集会が事態を反転する一撃となったわけである。

12日、山本太郎は8区からの立候補を断念する表明を発表した。小選挙区制の下では、自公に対抗する選挙をやるには、やはり候補者の一本化を図る以外にない。3人のうち2人は降りなければならない。私はこの立候補者と有権者の権利を保障しない小選挙区制度には反対である。しかし現行制度の中でも、候補者選定にかかわる大切なことがあると思われ。

それは「地域のことは地域が決める」ということだ。今回は山本太郎も一部の政党内閣もこのことを逸脱

山本太郎8区断念の判断の後、遅れて日本共産党の上保まさたけも断念を発表。ついに立憲民主党の吉田はるみが、市民と野党の共同候補となったのだ。岸田首相の早期解散選挙の攻撃にもかかわらず、告示後の選挙戦は終始、石原陣営を圧倒する、精力的な展開となった。

立憲選対を核にしつつも、20日には「市民と野党の統一選対」がスタートし、石原陣営は阿佐ヶ谷駅に3

矢トする。中央線に加え、井の頭選対や西武線選対、丸の内選対が立ち上がり、ほとんどの駅をカバーしていった。加えてやはり特筆すべきは共産党の動きだろう。上保選対として計画が決まっていたにせよ、上保から吉田に替わったことを伝えつつ、「小選挙区は吉田はるみ」の選挙を貫徹したことで、市民と野党の共闘を実現した大きな要素となった。また選対が生み出した、「市民と野党で政治を変えよう!」のぼり100本作戦は、駅前や商店街周りに効果を発揮し、林立した青ののぼりは、市民と野党の共闘の情熱を発しているかのようだった。終盤、石原陣営は阿佐ヶ谷駅に3

(6面へ続く)

(5面から続く)

実感しただろう。立憲民主党の新しい党首000人を動員したが時すでに遅し。選挙戦を通じてこんな手ごたえのあった選挙はなかったと多くの人が思っているが、8区の大きな

結果は、野党共闘だけでは勝てない。「市民と野党の本気の共闘」こそが、勝利をもたらすのだということだろう。

今回は女性議員が減ってしまうという、大きな懸念事項もある。吉田はるみさんには、市民と野党が生み出した議員として、国会で

神奈川県での野党共闘

立憲野党一本化も多くの課題

伊形順子 緑の党神奈川

私は、緑の党神奈川県本部地域代表協議会委員をしています。衆院選神奈川一区(横浜市中区・磯子区・金沢区)で立憲野党の候補者を一本化して当選させる会『いくつかの会』に入っています。この2つの立場で今回の衆院選の活動をしました。

9月8日に『安保法制の廃止と立憲主義の回復を求める市民連合』と4野党(立憲民主党・日本共産党・社会民主党・れいわ新選組)との政策協定が結ばれて、野党共闘に弾みがつきました。市民連合は、次の政策を実行する政権の実現をめざすことを求める。

横浜市長選から

総選挙へ

2年前の8月に林市長が「横浜にカジノを誘致する」と記者会見をしてから、怒涛のような2年間を経験しました。横浜カジノ誘致反対の運動から始め、毎週または毎日のように街宣をしてきました。受任者集め、署名集め、横浜市長選、磯子区の市議補欠選、金沢区の市議補欠選、衆院選です。カジノ反対の動きの中で、横浜の18区のはぼすべてに、拠点になる事務所を作り、代表と会計係をおき、会合をし、チラシを発行し、ポスティングをし、街宣をし、シール投票をしました。様々な市民団体や立憲野党が集まりました。

野党共闘の

糊として

緑の党神奈川県本部は、5人の野党候補に推薦を出し、2人の野党候補に支持を出しました。これほど出したのは初めてのことで、緑の党は野党間の糊の役目を果たすと思っています。

開票結果  
推薦(5名)  
神奈川5区 山崎誠(立憲

暴れまくってほしい。選挙戦を通じてそのエネルギーは注入されているであろうことを信じて。

吉田晴美 137341  
石原伸晃 105381  
笠谷圭司(維新) 40763

市長選挙の後、1区の地域では補選が続いた。9月、磯子区の市議補欠選で、別々に候補者を立てたら、立憲の候補も共産の候補も落選し、無所属で出た二井久美代候補(元国民民主)が当選した。これでは、山中新市長の反対勢力を増やしてしまおう。この痛みを伴った選挙結果の後、10月、金沢区の市議補欠選では、共産党は候補者を立てず立憲民主党の候補者を応援すること、立憲民主党の佐久間衛氏が当選し、山中市長を支える市議を増やすことができた。

電話かけ

1区の共産党は、篠原豪の公選葉書を1万枚受け取り、「比例区は共産党」と空きスペースに印刷して宛先を記入し、10月19日の公示日にシールを受け取って直ちに貼り投函した。また、「小選挙区は篠原豪、比例区は共産党」と共産党の事務所まで電話かけをした。それが、正しい共闘の姿だろう。

野党共闘

1区の小選挙区では7名当選。比例で復活したのは3名。野党共闘がうまく働いた結果だと思おう。カジノ誘致という7割の人々が反対する共通目的で戦ってきた歴史がある。住民自治に目覚めてきていると思

長編記録映画「牛と人の詩(仮題)」  
製作費カンパのお願い  
「牛と人の詩(仮題)」監督 黒部 俊介

でもありません。今から考えると、内藤さん個人にとっても日本という社会にとっても節目の年だったのだと思います。そのうしたエピソードメイキングな年に、私は内藤さんを通じて糟谷孝幸さんのことを知り、糟谷プロジェクトに参加しました。そして、大変惜越ではありますが、『語り継ぐ1969 糟谷孝幸 追悼50年』その生と死にも寄稿させていただきまし

その本にも書きました。私が、私は内藤さんと糟谷さんの「息子の世代」です。同時代を生きたプロジェクトの皆様の実感とはずれるかもしれませんが、内藤さんが人生を賭けてゆきつづけてきた平和への思いを、私なりに次の世代に「語り継ぐ」受け継ぐ。映画にしたいと、この3年間製作してきました。幸運なことに、東風という配給会社もつき、2022年に全国劇場公開の目途もつきました。しかし、大変恥ずかしい話ですが、製作資金が底をつき、このままでは完成できない状況になってしまいました。

安保法制制定後、日本原では米軍の単独訓練が実施されるようになりました。まさに今は戦争前夜なのだと思います。暗闇の中に浮かぶスクリーンに光を吹き込むのが映画だとすれば、内藤さんの人生や糟谷プロジェクトの活動は、暗い時代を生き延びるための道しるべとしての光線なのだと思います。

コロナ禍で一部の金持ち以外、誰もが生活を送るのが困難な中、大変心苦しいのですが来年の全国劇場公開に向けて、皆様の制作資金へのご協力を、何卒よろしくお願い申し上げます。

締切 22年3月末。協力金2万以上の方はエンドロールに名前を掲載。掲載希望は払込取扱票に①掲載の可否②掲載希望の名前③電話番号の記入を  
振込先 郵便振替口座013905112492  
黒部俊介

【日本原基地と闘う農民で糟谷孝幸プロジェクト呼びかけ人である内藤秀之さんのドキュメンタリー映画の制作が進められ、来年の公開へ向けた製作費カンパが呼びかけられている。】

2019年初頭から2020年2月までの1年間、私は岡山県奈義町日本原住の農民、内藤秀之さんの記録映画を撮影しました。

2019年という年は、内藤さんが代表世話人となり、「糟谷プロジェクト」を立ち上げた年でした。また、内藤さんが自衛隊とたたかいたながら作りつづけてきた自然にも牛にも人間にも優しい低温殺菌牛乳「山の牛乳」の生産が終了する年でもありました。そして「平成」という時代が終わりを告げ、「令和」がはじまる年



黒部俊介

座標塾第17期第3回

ベーシックインカムをめぐる

論争を読み解く (下)

白川真澄

ベーシックサービスかBIか

BSとは

BIへの批判の三つ目は、BI導入が医療・介護・子育て・教育などの社会サービスの削減を招くというもの。この批判は、BIの批判のなかで最も強いもので、ある意味で最も根拠のある批判です。「たとえBIが高い現金給付水準を維持できてもその分、介護や子育て、医療といったサービス給付が削られてしまう恐れ」がある(6)。

「BI」[月5〜8万円]が給付されたとしても、子育てや介護、住居などの必要ニーズが満たされるわけではない。「BIは、すべての生活を『保障』するわけではなく、一定金額の現金給付にすぎない」「そのため労働と所得の分離は限定的にならざるをえない」(7)。

「BI」の支給額が10万円未満では、地域によって生活どころか、家賃すら保障できない。「医療や介護や教育、住宅などが無償で提供されるなど現物給付策の土台が充実していれば、現金給付BIも効果がある(8)。

こうした批判には、当たっているところがある。どういったことかと言えば、社会サービスの無償化と拡充なしにBIだけでは真に生活できないからである。たとえ、20万円給付したとしても、重い病気に罹ったらやっていけないかもしれない。BIを20万円、30万円と膨らますことはできない。BIは最低生活保障なので、一定の金額に抑えるという制約がある。

人間らしい最低限の生活を営むためには、現金給付のBIだけではまったく不十分で、医療・介護・子育て・教育など「誰もが必要とする」社会サービスの無償(あるいは低料金)の提供、住まいへの公的支援が必要不可欠です。

日本では、特にこうした現物サービスを受ける際の自己負担が重い。医療の窓口負担は3割、介護の自己負担は1割になる。大学教育の家計負担はヨーロッパと違って、51%にもなる。なお、保育サービスだけは19年10月から消費税の10%への引き上げに伴って無償化された。

コロナ危機は、医療・介護や保育といった現物の社会サービスを人材と施設の両方から拡充する必要性を、私たちに教えました。しかも、医療・介護の分野は、高齢化が進むこれからの時代には経済の中心分野にもなるのです。

※注6：宮本太郎「低額の給付+自助」を危惧、朝日新聞20年12月16日

※注7：今野晴貴「労働の視点から見たベーシックインカム論」、佐々木・志賀編『ベーシックインカムを問う』

※注8：藤田孝典「貧困問題とベーシックインカム」、同上

BSが優先されるべきか?

ベーシックサービスの実現を優先せよと主張しているのは、井手英策です。

BSは「医療、介護、教育、子育てなど、万人が必要とする『サービス』……をすべての人たちに給付することである。『BSはBIと似たような効果をも

つ。BIは収入を増やす一方、BSは経費を軽くする。しかし、『BSの場合には、サービスを提供するため、必要とする人しかそれを利用しない……。反対に、BIはその必要とは無関係に、つまりいらぬ人々にも含めた全員に現金を給付することになる(9)。

つまりBIは、BSより「財政上の効率性」が悪い、と。井手の試算では、BSには19兆円(消費税7%)の増税で済むが、BIには173兆円(消費税62%)の増税が必要になる。だから「政治的な合意の実現可能性」からも、BSを優先すべきだというわけです。

少ない現金収入で豊かに暮らせるのは、脱商品化・脱市場化の社会に近づくと意味します。

しかし、井手の議論にも弱点がある。BSでも、夕夕だというので「必要としない人」が過剰に利用するムダが生じる。日本でも、高齢者医療無償化が行われていた時には過剰受診・過剰投薬があった。また、サービスを利用しない人にとつては、税や社会保険料の負担への不公平感が残る。私の母も元気でいる間は「使わないのに、なぜ高い介護保険料を払わないといけないのか」と愚痴を言っていた。後では、介護保険のおかげで沢山のサービスを受けることができたのですが。

井手は、BSとセットでの低所得層への現金給付が必要だと言っている。生活保護の生活扶助と住宅扶助の徹底的な強化をせよ、と。しかし、現物サービスは誰にでも給付するが、現金給付は低所得者だけに行うという仕組みを取ると、中所得層の反発を招くという問題があらためて出てくる。

※注9：井手「財政とベーシックインカム」、前掲『ベーシックインカムを問う』

BAの仕組みの一つは、「準市場」。政府が費用を負担するが、サービスは(営利企業を含めて)多様な主体が供給する。広井良典のいう「疑似市場」と同じで、これによって「必要とするサービスを選択し利用できる」。典型例は介護保険。二つは、「地域密着型の社会的投資」。「当事者の条件に応じて多様な居場所、働き方を提供し、「コモンズ」(コミュニティなど)につなげて、積極的な社会参加を促す、と。

それなりに魅力的な提案ですが、最低所得保障の仕組みをどうするかが不明確なままです。

BIかBSかという論争を見てきたが、結論的に言うと、BIとBSの両方が必要です。ただし、両者を同時かつ一挙に導入することは難しい。とりあえずBIの本格的導入に先立って低所得者向けの「最低所得保障」、つまり限定BIを導入しながら、現物の社会サービスの無償化と拡充(BS)を両輪で進める。

BIかBSかという論争に関連して、宮本太郎は

が、現金給付の重要性はコロナ危機が長引くなかでますます高まっています。失業や収入減で生活が苦しくなっている人は、約3000万人と推計される。この人たちに對して速やかに10万円の現金給付を無条件で行う。つまり、行政による資格審査なしに、申請した人すべてに給付する。必要のない人や高所得者が受給すれば、事後的に税として戻させる。全員への一律給付は「漏れる」人をなくすために必要な措置だった。必要だった人には金額が少なく、要らない人は貯蓄に回すことになった。必要な人に無条件かつ繰り返して現金給付する方が有効である。もし全員に一律給付する方法をとるのであれば、中・高所得者には特別税を課す仕組みにすべきである(10)。

恒久的な現金給付の仕組みとしては、限定BIを導入する。失業者、休業者、非正規労働者、シングルマザー、低年金の高齢者、障がい者などを対象にして、誰もが少なくとも年収200万円が確保できる最低所得保障を確立する。給付付き税額控除の導入、最低保障年金の導入、生活保護の無条件の給付などのいくつかの仕組みを導入する。

同時に、社会サービスの無償化と拡充を執行する。その際、逆進性のある社会保険料を引き上げてはならず、むしろ下げる。必要となる財源は、国債発行に頼り続けるのではなく、公正な税負担によって安定的に調達していく。

限定BIの導入にしろBSの実現であれ、人びとの税負担の増大を伴います。したがって、「自己責任」の考え方をたたき、「連帯と助け合い」の社会が望ましいという社会的な合意を粘り強く形成していくことが問われる。それは、政治に対する信頼(動けば変わるという確信)を回復するとともに、市民の間の自主的な助け合いの運動(大食堂「堂」など)を進展させていく過程でもある。

※注10：困っている人への現金給付について は、白川「現金給付の速やかな実施、富裕層と大企業への課税強化を」(PP研WEB21年6月26日)、時代は「大きな政府」へー現金給付と公正な増税(『市民の意見』No.18、21年8月1日)

限定的BIとBSを両輪に

BIかBSかという論争に関連して、宮本太郎は

「コラム」給付付き税額控除

例えば課税最低限度を300万円とする。ところが、それでは収入250万円の人も収入がない人も税はゼロになるだけで、何の恩恵もない。そこで、税率30%とすると、収入ゼロの人には90万円を還付する。収入60万円の人には、300万円から60万円を引いた240

円から60万円を引いた240万円(8面へ続く)

目次
いまなぜ、BIが問われているか
BI導入への試みー社会実験と現金給付
BIとは何か
BIへの批判と応答
ベーシックサービスかBIか
補論：「2階建てBI」の提案について (以上今号)

# 玉城知事の設計変更不承認支持を！ 岸田政権は辺野古工事即時中止を

11月25日、玉城知事は昨年4月、沖縄防衛局が提出した辺野古基地建設埋立のための設計変更を不承認とした。基地建設工事の法的根拠はなくなった。

大浦湾には水面下90メートルに達するマヨネース状の軟弱地盤があり、その改良工事は不可能だ。政府は70メートルまでの改良工事でかまわないとしているが、不可能で無駄な事業だ。玉城知事は記者会見で遺骨

が混じる土砂を使用する政府の一方的に強制的に埋め立て工事を強行する姿に、不安、憤り、悲しみを感している」と訴えた。

11月26日、玉城デニー知事の設計変更不承認を支持する議員会館前集会が行われた。主催は辺野古への基地建設を許さない実行委員会。衆議院第2議員会館前には200人が集まった。

沖縄から電話でメッセージを寄せた福元康司さん

（オール沖縄会議事務局）は「玉城知事の不承認は待ちに待った決定だった。だが、全国ニュースでは取り上げられてなかった。沖縄だけの問題として矮小化されてしまう。不承認は科学的に埋立は困難と判断された結果。専門家は政府の変更計画自身から指摘している。仲井真元知事が承認した時は状況が異なる。当時は軟弱地盤の存在が分から

なかった。翁長前知事の承認取消しを裁判所は手続論だけで取り消した。今回の知事の判断は公有水面埋立法に基づく国の申請書が正しいのかの判断だった。国とは39項目452件の質疑応答を繰り返して、これではジュゴンが守れないことなどを理由に不承認とした。

政府は対外有事を煽って、南西諸島全体への実戦配備と日米合同演習を続けている。基地が完成すれば、沖縄が真っ先に戦渦に巻き込まれる。政府の暴走を止めなければならぬ。玉城知事の決断は民意を尊重し、憲法に沿うもの。これから沖縄県と政府の裁判が続く。全国から知事支持の声を上げ、政府の野望である辺野古新基地建設を断念させていこう」

岸田政権は、不承認決定無効化のための審査請求などに出てくると予想される。「#辺野古埋め立て不承認を支持します」というツイッターデモ、ネット署名など玉城知事の不承認支持アピールが呼びかけられている。

## 11・2東電刑事裁判控訴審 裁判所は 原発事故現場検証を

「全員無罪」の東京地裁不判決から2年。11月2日、東京高裁で東京電力元経営幹部3人（勝俣恒久東京電

この間、福島では聖火リレーが帰還困難区域のすぐ側で行われ、2年後に汚染水を海洋放出する決定がさ

力元会長、武黒一郎元副社長、武藤栄元副社長）の福島原発事故責任を問う東電刑事裁判の控訴審初判が行われた。

2日、裁判所前ではヒューマン・ディスプレイ・チェーンが行われ、不当判決の見直しを訴えた。

裁判前の集会では、福島や避難先から駆け付けた被災者・被害者が公正な審理を訴えた。

武藤類子さん（福島原発告訴団団長）は「全員無罪の地裁判決から2年。あの日の悔しさ、納得できない思いを忘れることができません。」

この間、福島では聖火リレーが帰還困難区域のすぐ側で行われ、2年後に汚染水を海洋放出する決定がさ

「福島原発刑事裁判」での東京高裁裁判官の現場検証を呼びかけている。

甲狀腺がんとその疑いは266人になったが、検査縮小論が繰り返されている。莫大な復興予算を投じて、大規模な施設が次々に建てられているが、被害者が望む復興との大きな乖離を感じる。原発事故さえなかったらと思わざるを得ない。被害者の人生は事故によって変わりました。二度と私たちのような被害を受ける人がないように、この裁判を負けるわけにはいきません」

東電株主代表訴訟では10月29日に東京地裁裁判官が現場検証を行った。原発事故の現場を裁判官が見ずに出された一審判決は不当であり、高裁裁判官はまず現場検証すべきだ。

福島刑事訴訟支援団は



7面から続く

0万円の30%＝172万円を還付する。この人の可処分所得は133.2万円になるから、少しでも働いて収入を得る方が収入ゼロよりは所得が増える。

これが給付付き税額控除の仕組みだが、導入には所得の厳密な把握が不可欠だからマイナンバーが必要だという主張がある。しかし、マイナンバーなしでも給付付き税額控除を導入することは可能だ。

### 公正な増税

限定的なBIとBSの実現には、やはり巨額の財源が必要になります。給付付き税額控除を年収300万円以下の人（約2300万人）を対象に平均20万円還付するという制度設計にすれば、約4・6兆円が必要。さらに緊急の生活支援の現金給付に約12兆円（3000万人を対象に一回10万円給付を年4回）が必要になる。医療・介護・教育の社会サービス自己負担をなくすと約9・5兆円、医療従事者245万人の報酬を10万円アップする（約3兆円）などサービスの質の向上と拡充を含めると20兆円が必要とされる。

こうした巨額の費用を安定的に確保するためには、公正な増税が求められる。この問題は繰り返し述べてきたので、要点だけ述べます。富裕層・高所得者

への課税強化。金融所得に累進課税（現在は一律20%）を適用し、最高税率45%を適用する。コロナ危機下で株価の上昇によって富裕層の金融所得は急増しているから、当然のことです。また、高所得者への最高税率を引き上げる。

法人税率を10%引き上げて（現在は23・2%）、10年前に戻す。コロナ危機でも大企業の利益は増えている。海外でも、米国は21%から28%に、イギリスは19%から25%に法人税を引き上げる方針です。また、大企業への優遇措置を縮小する。トヨタなどが享受している開発研究投資の税額控除を圧縮したり、子会社からの受取配当を利益に算入しない措置を縮小する。

また、アマゾンなど巨大IT企業へのデジタル課税の強化の国際的な流れを強化する。

さらに、脱炭素化を促進するために、環境税の抜本的な引き上げを行う。日本の環境税（地球温暖化対策税）は二酸化炭素1トンあたり289円にすぎず、税収も2623億円。税率を少なくとも10倍に引き上げる。ただし、炭素税は、消費税と同じく低所得者や地方の住民に重い負担をかける逆進性がある。これを解消するために、この人たちに對する現金や現物の給付を厚くする措置をとる必要がある。

なお、消費税の5%減税という提案があるが、消費減税は低所得層よりも富裕層に大きな恩恵をもたらす。減税ではなく、低所得層への現金給付の方がずっと有効である（11）。

※注11：消費減税論への批判は、注10の前掲論文を参照されたい。

### 補論：「2階建てBI」の提案について

「2階建てBI」という提案も出されています（12）。これは、2つの部分に分かれる。

第一の「2階部分のBI」は、「経済状況が悪化したときにそこから回復を目的として給付される。月7万円、財源は国債発行（年105・84兆円）。景気が回復し物価がインフレ目標を超えると「ゼロに向けて減額してゆく。もう一つの

「1階部分のBI」は「安定的な給付」で月3万円、財源は課税（年45・36兆円）。所得税の所得控除の廃止など10兆円、消費税増税10兆円、環境関連諸税10兆円。

この構想では、性質の違いから、この2階部分のBIは「本格的な給付」の一環として行われる。2階建てのBIといっても、実際には「臨時的一律7万円の現金給付（2階）プラス月

3万円のBI（1階）。コロナ危機のような経済危機の時期だけの家計支援措置と恒久的なBIを無理やり合体させている。

「2階」は、経済危機の時だけプラス7万円給付して、危機が終わればなくなるといっては、BIとは言えない。しかも「2階」は生活支援策ではなく、景気回復策とされている。これでは、発想としてはGotoキャンペーンと変わらない。今は現金をばらまいたからといって、人びとの消費支出が増えて経済が成長する時代ではない。将来不安を取り除く恒久的な社会保障の仕組みとその財源を明確に提示することが鍵になる。

面白いのは、MMT（現代貨幣理論）に依拠する提案であるのに、BI（1階）の財源は、国債発行ではなく増税（消費増税を含む）による安定財源に求められている点である。このことは正しい。安心した生活を支える社会保障の財源は、借金・国債発行に依存し続けるのではなく、税負担の引き上げによって調達すべきだからである。

※注12：朴勝俊・山森亮・井上智洋「99%のためのベーシックインカム構想」2021年4月、「薔薇マークキャンペーン」

「本稿は、7月16日の座標塾第3回で行ったスライドでの報告を文章化したものである。9月13日記」